



(2021. 4. 吉日)発行

ご入園ご進級おめでとうございます！

園長 外館 昭良

春がめぐり吹く風も柔らかな季節を迎えました。いよいよ令和3年度になりました。この4月から『駒場保育園』は、幼保連携型の認定こども園『駒場認定こども園』として出発する事になりました。職員一同力を合わせ、お子様の健やかな成長を願い教育・保育活動に専念致しますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、みんな揃っての新たなスタート『はじめのいっぽ』です。

在園の子ども達は、それぞれ一つずつ大きな組になりました。新しく保育所の仲間になった小さなお友だちや新しいお友だちの面倒を見て、自分たちは大きい組になったんだという自覚をもってくれることと思います。また、今年度から園に通うことになった新入園児さんは、お父さんやお母さんと離れ離れになる事で、不安を感じて泣いてしまうこともあると思います。そんな時、お母さんお父さんには、笑顔でお子様を送り出してほしいと思います。お母さんやお父さんが心配な顔をしているとお子様はそれを敏感に感じ取って、いっそう不安になってしまう場合がありますので、よろしくお願い致します。

保育者と親という立場の違いはありますが、24時間ひと続きの子どもとの時間を共有しながら育んでいくために、この1年を、子どもたちを軸にして、保護者の皆様方と一緒に驚いたり、感動したり、心の底から笑ったりして、一緒に喜びや悲しみを共有していけたらと思います。一人ひとりの子どもたちがその子らしさを精一杯発揮し、友だちの良さを認め合うそんな園生活を目指して、保護者の皆様と職員とがしっかりと子どもたちの両手をつないで、健やかな体と心の発達を育んでいきましょう。よろしくお願い致します。

所長便りの発行について

園長便りを発行していきます。園の方針や出来事、園長の思い、子ども達の様子など、できるだけタイムリーにお伝えできればと考えますので、どうかご愛読ください。

また、紙面の中で、児童の氏名や顔写真を掲載することもあります。いろいろな場面で活躍した子どもたちを紹介するためです。この園長便りは、学園のホームページにも載せることがあります。個人情報観点から写真につきましてはできるだけ個人が特定できないよう配慮していきますので、ご理解とご協力をお願いします。

— よろしくお願い致します。 —



4月1日より、学校法人帯広葵学園 駒場認定こども園 園長に赴任することになりました、『外館 昭良(そとだて あきよし)』です。帯広の森幼稚園の副園長、葵の教育センター長として、発達支援の事業所『あおいとプラス(緑陽台教室、帯広教室)』の統括責任者、東士狩、南中音更、西中音更保育所の所長を経て務めさせて頂くことになりました。認定こども園の園長という大役を担うことになり、身が引き締まる思いです。初心に帰り頑張りますので、よろしくお願い致します。

子どもの健やかな成長を願う時、一番大切なのは『愛情』だと思っています。子どもたちが心温まる環境の中、安心感を持って生活することで、目新しいことや様々なことへ興味を持ち、活動することが出来るようになると思います。

その為に、園と家庭は同じ方向を向き、かけがえのない大切なお子さんが明日への希望と意欲を持って、自分らしい花を咲かせることができるように手を取り合ってお互いに責任を果たしていきましょう。

「温かいまなざしで見つめれば人の良さが見えてくる、冷たいまなざしで見つめれば人の欠点ばかり見えてくる」と言われます。

私ども職員一同、子どもの良いところをたくさん見つけて、「認め・ほめ・励ます」ことを心掛けていきたいと思っています。



生活リズムを身につけよう

入園、進級などで新しい環境に入る春は、生活リズムを見直すチャンスです。よい生活リズムを身につけることが、健康に過ごせる基本。ぜひ実践してみてください。

① 早寝早起きを意識して

眠りは日中の疲れをいやし、成長ホルモンを分泌させて脳や体の発育を促します。お子さんが夜遅くても9時までには寝て、朝は7時までに起きるように促してみましょう。

② 朝ごはんを食べよう！

朝ごはんを食べないと、ぼーっとして、活力がわいてきません。元気の源となる朝ごはんは必ず食べましょう。

③ うんちは済んだかな？

朝ごはんを食べると、腸が刺激されて動き出し、排便を促します。ごはんの後はうんちタイムをとり、トイレに座りましょう。

